

THE NEXT SOUND CH シリーズカタログ 2025 年 11 月 品番変更・モデルチェンジ

※パーツのアップグレードと、筐体トップに傷予防のアクリル板を追加しました。

Cat Hand(CH シリーズ) 各¥9900(税込)

これまでのミリタリーテイストから一転、新たなユーザー開拓に乗り出した THE NEXT SOUND。LB サイズながら使い勝手を考慮し、通常のペダル同様のジャック類配置とした THE CAT HAND シリーズ! 今後も猫の手も借りたいぐらいの忙しさで、ラインナップを展開予定です。ギグバックのポケットに入れてぜひ持ち運んでいただきたいとの思いから、ミニ 巾着を付き。サウンドは見た目の可愛さとは裏腹に、これまでの TNS のテクノロジーを惜しみなく詰め込んだ本格派。

CH-01-2 バッファー・プリアンプ



エフェクター界隈に新たな価値を提供し続ける THE NEXT SOUND。「あの」名作ディストーションをオマージュした「Cat」をはじめ、スマッシュヒットを記録した CH シリーズの第一弾、CH01 OD ニャンをいわば発展させたのがこのモデルです。ギター、ベース双方に使え、音色を変えることなく、必要なゲインを与えることができます。あえて、OD ニャンを廃盤にしてまで、あえて「01」を名乗らせてのリリース、THE NEXT SOUND の強いこだわりを感じさせる一台です。

CH-02 BOOST =+-



ゲインを上げず、音量をアップさせるのに適したブースターです。しかも、トーンコントロールが付いているので、例えば、ボーカルの声のトーンとギターサウンドが被らないように調整したり、ギターソロの際に、音量とトーンを持ち上げたりなど、バンドマンにとって、大変便利に使えるペダルとなっています。

CH-03 Meows Driver



CH06CAT、そして廃盤となった CH10 ディストーションぷにゃすに続き、「あの」伝説のペダルをモチーフにした、トランスペアレント系ドライブ。「あの」ペダルの伝説的な音色をさらに進化させ、現代的な環境での使い勝手を向上。見た目のかわいらしさとは裏腹な、まさに本格的なひずみ系ペダル。

CH-04 DELAY なのニャ



基本的なディレイ機能しかありませんが、この筐体サイズとしては珍しい空間系ペダルです。ツマミ 3 時以降くらいにすると発振もするので、小さな筐体を活かして、発振専用飛び道具としてボードに入れておいても邪魔にならないでしょう。また、Cat Hand シリーズのみでボードを構成したい場合には、ショートディレイに設定し、リバーブの代りとして使用するのも良いでしょう。

CH-05 AUTO ニャウ



ピッキングニュアンスによって、本物のワウペダルのような効果を再現するオートワウ。くせが強すぎず、まとまりの良いサウンドなので、様々な楽曲に合わせることができます。

CH-06 CAT



CH シリーズのもつ「手に取りやすさ」を追求した究極系ともいえる機種。CH-09 として登場し、廃盤品の番号を受け継ぎ CH-06として再登場!"あの"ディストーションをオマージュした本格的なディストーション。このサイズの筐体に同等の性能を発揮する回路を内蔵した本格派です。見た目のかわいさとは裏腹に、あなたのペダルボードの中核を担えるほどの性能を持ちます。

CH-07 ニャウトーン



これまで、MSSM07 や中尾憲太郎シグネイチャーモデル、Feels で培った、プロ仕様の「半止めワウ」のテクノロジーを CH シリーズに落とし込みました。見た目のかわいらしさとは裏腹に、プロ仕様の出来栄えです。実際に使って驚く方が続出しています!

CH-08 ローゲイン OD



高音域をきらびやかに、低音域をマイルドに・・・原音作りに役立つアンプシュミレーター。仙台発ポップでキュートでビートルズライクなバンド「イタバシケ」のギターサウンドを、トランジスタアンプで再現することを目的に作られています。ブースターとして使用すると、サウンドエッジを際立たせるエンハンサーのような役割も果たし、地味ながら重要な役割を担う1台となるでしょう。

CH-09 Nyazz2



どの種類のペダルにしてもそうですが、エフェクターの中で、最も奥深いのがファズではないでしょうか。目ためのかわいらしさでごまかさない、大きさを言い訳にしない、あまたあるファズと互角に戦えることを目標に、オペアンプを妥協なく選び抜き、ダイナミックなファズに仕上げました。より大きな音量で、そして、より大きな音圧で鳴らしてください。その価格、うそでしょう?とあなたは思うことになります。

廃版製品(在庫なくなり次第終了します。)

CH-01 OD ニャン



今までバッファーやブースターが妥当と思われていた LB サイズの筐体に、通常のペダルと同様のジャック、ツマミ配置のオーバードライブを落し込んだエポックメイキング的なCatHand シリーズ第 1 号。トーンツマミを設けるスペースが無い分、コンデンサー値、種類を熟考して、使いやすいサウンドにまとめています。また、ゲイン幅が広く、サスティーンが効くので、様々なジャンルの曲を気持ちよく演奏できます。

CH-03 DS ニャ~のだ



小さいけれど、リッチなサウンドを目標としたディストーションです。CH-01ODニャン同様に、トーンコントロールが無い分、使いやすいサウンドを熟考して調整しました。その結果、極小ペダルですが、メインの歪に十分なり得る実力を備えたペダルとなっています。

お問い合わせは・・・



までお願いします。

以下の公式 X にて最新情報をお届けしています。





The Next Sound 公式 X





GWNN 特設·次音公国起動突擊軍広報部 公式 X